

【資料 1-4】

【(新設) 設置要綱】

福島県地域年金事業運営調整会議設置要綱

福島県地域年金事業運営調整会議設置規程（平成25年1月21日施行）の全部を改正する。

（目的・設置）

第1条

国民の公的年金制度に対する理解をより深め制度加入及び保険料納付に結び付けるため、地域・教育・企業等の地域社会に根ざした公的年金制度の啓発・普及を目的とした「地域における年金運営の展開に関する事業」（以下「地域年金展開事業」という。）を効果的に推進し、世代、年齢、地域、職域を越えた社会連帯を図るとともに、支援のネットワークを構築するため、東北福島年金事務所に福島県地域年金事業運営調整会議（以下「調整会議」という。）を設置する。

（所管事項）

第2条 調整会議は次の事項を所管する。

- （1）各年金事務所が実施する地域年金展開事業の事業計画の策定・推進に関する情報共有
- （2）各年金事務所が実施する地域年金展開事業に対する意見・助言
- （3）その他、地域年金展開事業の推進に必要と認められる事項

（委員の構成）

第3条 調整会議の構成員（以下「委員」という。）は別添のとおりとし、東北福島年金事務所長が委嘱する。

- 2 委員の任期は2年とし、期間は翌年度の3月31日とする。ただし再任を妨げない。
- 3 欠員によって就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長）

第4条 調整会議に委員長を置き、委員長は委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第5条 調整会議は、委員長が参集を求めて開催し、委員長がその議長となる。

- 2 委員は、事故その他やむを得ない理由により会議に出席できないときは、あらかじめ委員長の承認を得て、代理人を出席させることができる。
- 3 委員長は、必要に応じ、委員以外の者の出席を求めることができる。

（守秘義務）

第6条 委員は、職務上知り得た秘密は漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

（委員の調整会議出席謝金及び旅費）

第7条 委員の調整会議出席謝金及び旅費については、日本年金機構の支払基準に基づき支給する。

（事務局）

第8条 調整会議の庶務を処理するため、事務局を東北福島年金事務所総務（調整）課に置く。

（その他）

第9条 調整会議は、原則として公開により開催することとする。ただし、特定の個人情報を取り扱う場合や、公開により率直な意見交換が困難となる場合等、特に非公開とする旨の申し合わせを行った場合には、非公開とすることができるものとする。

2 その他調整会議の運営に関し必要な事項は、東北福島年金事務所長が定める。

附則

1 この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

福島県地域年金事業運営調整会議委員

福島県代表年金事務所長は、関係機関（団体）に対して委員の推薦を依頼する等、適任と認められる者を選定のうえ委嘱する。

- (1) 厚生労働省東北厚生局
- (2) 福島県（総務部、保健福祉部）
- (3) 福島県教育委員会
- (4) 福島県中学校長会
- (5) 福島県高等学校長協会
- (6) 福島市
- (7) 全国健康保険協会福島支部
- (8) 福島県社会保険委員会連合会
- (9) 福島県地域型年金委員会
- (10) 一般財団法人福島県社会保険協会
- (11) 福島県年金受給者協会連合会
- (12) 福島県社会保険労務士会
- (13) 福島県商工会議所連合会
- (14) 福島県商工会連合会
- (15) 株式会社福島民報社
- (16) 福島民友新聞株式会社
- (17) 福島学院大学